

質疑回答書

件名：各課調達NASファイルサーバ

項番	仕様書該当	質問文	回答
1	2.(7)(8)	本仕様におけるデータ保護の考え方として、正副NAS間のレプリケーションおよびスナップショットとは別に、別媒体・別装置等(外付けハードディスク等)へのバックアップ環境の構築も本調達に含まれますでしょうか。含まれる場合は方式・保存先・保持条件をご提示ください。	正副NAS間のレプリケーションおよびスナップショットのみで、別媒体等へのバックアップ環境は含まれません。
2	2.(7)	「レプリケーション」は正系NASから副系NASへのデータ複製を目的とした認識で良いでしょうか。正系障害時に副副系NASによるサービス継続を求める場合、自動フェイルオーバーが必要でしょうか。それとも管理者による手動切替で要件を満たしますでしょうか。	正系障害時に副系NASに自動での切替えが必要です。管理者による手動切替えのみでは不可とします。
3	2.(7)	全共有フォルダをレプリケーション対象とする認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
4	2.(8)	スナップショットの取得頻度、保持期間、保持世代数、対象フォルダに指定はありますでしょうか。また正系、副系の両方で保持する必要がありますか。	取得頻度は一日一度以上、保持期間は5日程度、全フォルダを対象とします。副系切り替え時に主系と同様の利用を見込むため、両系で保持する必要があります。
5	2.(10)(12)	5年間オンサイト保守について、NASメーカーが提供するメーカー保守を付帯すれば要件を満たしますでしょうか。それとも受注者(FBJ)による保守窓口・障害切り分け・メーカー問い合わせ代行・現地対応まで求められますでしょうか。	NASメーカーが提供するメーカー保守を付帯すれば要件を満たします。
6	2.(10)(12)	ハードウェア故障、OS・Windows機能、AD連携、共有フォルダ／アクセス権、レプリケーション、スナップショットについては納品時での機能を満たすことで検収の理解で良いでしょうか。	お見込みのとおりです。
7	2.(10)	「データ復旧サービス」とは、通常のオンサイト修理とは別に、HDD等からデータを救出する専門データ復旧サービスを指しますでしょうか。想定するサービス内容・期間・回数をご提示ください。	「データ復旧サービス」とは、通常のオンサイト修理対応のみで問題ありません。
8	2.(1)(3)(8)	実効容量36TB以上について、RAID構成後の利用可能容量として36TB以上で要件を満たすのか、スナップショット等の予約領域を除いた利用可能領域として36TB以上必要かをご提示ください。	スナップショット等の予約領域を除いた利用可能領域として36TB以上必要です。
9	仕様書に明記なし	NASへのウイルス対策ソフト等は必要ですか。	不要です。
10	2.(15)	NASは既存UPSへ接続するか、停電時自動シャットダウン連携まで必要かをご提示ください。	NASは既存UPSへ接続する想定です。停電時自動シャットダウン連携については、機能として実装可能であれば実装すること。
11	2.(12)	5年間オンサイト保守の受付曜日・時間、休日対応要否をご提示ください。	平日9:00～17:00です。
12	2.(18)	操作説明の対象人数、実施回数、想定時間をご提示ください。	対象人数:2名程度 実施回数:1回 想定時間:30分～1時間程度
13	2.(18)	完成図書の提出資料の指定様式、部数、承認手続きはありますでしょうか。	完成図書はワード、エクセル等の電子データで提出ください。 承認手続きは特にありませんが、納品物として検収の対象となります。
14	－	既存のNASの機種、型番を教えてください。	TS5410RNです。

15	2.(20)	データ移行は不要とのことですが、アクセス権やスナップショット等の動作確認は実際のデータではなくテストファイルなどを使ったテストで良いでしょうか。もしくはアクセス権の移行などのために、データも移行して良いでしょうか。	アクセス権やスナップショット等の動作確認はテストデータで差し支えありません。データ移行についても、日程調整のうえで移行いただいても差し支えありません。
16	2.(5)(6)	ADグループの作成、約120共有フォルダの設計、グループとフォルダの対応表作成、NASへの権限設定については既存環境の設定を継続する理解で良いでしょうか。	お見込みのとおりです。
17	2.(5)(6)	サブフォルダ単位の個別権限設定はありますでしょうか。ある場合は件数をご提示ください。また120フォルダのうち、Shareのフォルダ(他部署との共有)のフォルダの数を教えてください。	サブフォルダ単位での個別権限設定はありません。他部署との共有のフォルダの数については、60程度となります。イメージとしては、各所属単位(60所属を想定)で各所属でしか閲覧・編集できないフォルダと他部署との共有用フォルダを作成する形となります。
18	2.(13)(16)(17)(18)	受注者に求める範囲は、発注者と協議して決定した設計内容に基づく設定作業まででしょうか。それとも、ネットワーク・AD・共有・レプリケーション・スナップショット等の方式設計自体も受注者の責任範囲でしょうか。	ネットワーク・AD・共有・レプリケーション・スナップショット等の方式設計自体も受注者の責任範囲です。
19		NASの実効容量について 【調達仕様】において、NASの実効容量は「36TB以上」と記載されておりますが、こちらはRAID構成前の物理容量ではなく、RAID構成後にWindows上等で確認できる、利用可能な実効容量(論理容量)が36TB以上であればよいとの認識でしょうか。あるいは、RAID構成前の物理容量として36TB以上を満たしていればよいとの認識でしょうか。	項番8を参照ください。
20		オンサイト保守について 5年間のオンサイト保守が求められておりますが、障害発生時の対応について、当日対応が必須となるでしょうか。もしくは、翌営業日対応など、求められるサービスレベルに条件がございましたらご教示いただけますと幸いです。	項番11の時間に受付いただければ問題ありません。当日対応や翌営業日対応などを求めるものではありません。